

## 編集後記

本第6号は広報担当の不手際で発行が大幅に遅れましたこと申し訳ございませんでした。大震災から既に2年半ほど経過し少しずつ復興の兆しも見え始めているものの、依然として汚染水タンクからの漏水トラブルが発生するなど本格復興までの道のりは長いものと思われまます。そのような中で2020年の東京オリンピックの開催が決まるという明るいニュースが流れ、多くの人々が明るい気持ちになれたのではないのでしょうか。元副部会長の山崎氏が引退されるなど世代交代も急速に進む時期に来ており、後を託された我々としては、水化学部会を立ち上げられた諸先輩の方々の意思を受け継ぐとともに、ますます水化学部会が発展することを祈念する次第です。部会報がそのための一助になることを念願して本号をお送りいたします。

(日立GEニュークリア・エナジー(株)、長瀬 誠 記)